



2026～2027 年度
国際ロータリー2800 地区 南陽東ロータリークラブ
第1回クラブ協議会

日時：2026 年 4 月 17 日（金） 18：00～
場所：宮内公民館 第2会議室
進行：次年度幹事 渋谷 尚哉

次 第

18：00	開会の挨拶 会長挨拶 会長エレクト挨拶	次年度幹事 会 長 次年度会長	渋谷 尚哉 梅津 秀樹 桑原 利博
18：15	次年度会長方針説明	次年度会長	桑原 利博
18：45	質疑応答		
19：15	今後のスケジュール	次年度幹事	渋谷 尚哉

4 月末までに各委員会を開催し計画策定と予算申請
5 月初めに次年度理事会開催し予算のアンサーを各委員長へ報告
5 月 14 日計画書提出締切り

19：20	閉会の挨拶 諸事連絡	会長エレクト 次年度幹事	桑原 利博 渋谷 尚哉
-------	---------------	-----------------	----------------

友櫻へ移動して懇親会

南陽東ロータリークラブ
2026～2027年度 理事・役員・委員会構成

理事

会長	桑原利博
直前会長	梅津秀樹
会長エレクト	漆山義明
副会長	沼澤一茂
奉仕プロジェクト	本間宗一
職業奉仕	竹田聡
国際奉仕委員長	黒澤信彦
幹事	渋谷尚哉
会計	島津祐介
S A A	佐藤文男

役員

会長	桑原利博
直前会長	梅津秀樹
会長エレクト	漆山義明
副会長	沼澤一茂
幹事	渋谷尚哉
会計	島津祐介
S A A	佐藤文男

※副S A A 梅津秀樹

※副会計 安部直樹

※印は職権上の役員

事務局員 恩地縁

委員会構成（地区に習い小委員会の呼称を廃止とする。※印は常任委員会）

委員会名	委員長	副委員長	委員
※クラブ管理運営	漆山義明		
出席ソング	高橋俊一	菅原昭	
プログラム	飯塚一博	和田廣	
親睦活動	丸森周平	川合信也	
R情報・公共イメージ	梅津秀樹		
雑誌広報・定款細則			
クラブ会報・資料保存	寺島悟弥	島津祐介	
※奉仕プロジェクト	本間宗一		
社会奉仕	鈴木常雄	安部直樹	
スマイル	鈴木晃市		
青少年・RAC・IAC	戸田利之	横山仁	
※会員増強	沼澤一茂		
会員増強・会員維持	佐藤武	黒澤信彦	
職業分類・会員選考	和田廣		
※職業奉仕	竹田聡		
職業奉仕	高橋眞己		
ロータリーの目的と理念推進	横山仁	丸森周平	
※国際奉仕	黒澤信彦		
ロータリー財団	松田拓也	梅津秀樹	
米山奨学会	菅原昭		

クラブ管理運営委員会全員

奉仕プロジェクト委員会全員

会員増強委員会全員

職業奉仕委員会全員

2026－2027年度

会長方針

「寛容と友情」で奉仕の輪を広げよう

地域の人口減少は、クラブの発展や会員それぞれの職業奉仕、地域社会への奉仕、青少年の健全育成のための奉仕に少なからず影響が出る状況にあります。

また力による現状変更の流れと終わらない紛争は、ロータリーが掲げる平和やポリオ根絶など国際奉仕への難しさもあります。

しかし、私達のロータリー活動は日々奉仕の理念を実践することで、誰かの役に立つ幸福感や充実感を得られ、自己研鑽と人生の豊かさや視野の広がり、徳の積み上げなど人格的な成長が得られる機会となっております。

例会はそれらを育む場であると思いますが、会員の皆様はそれぞれに仕事も年齢も置かれている状況も違います。それぞれに個性と信念を持ち活躍されており、同じクラブのメンバーであるとはいえ100%価値観を合わせるという事は難しいと思います。そこは地域で例えるならば消防団のような機能体ではなく町内会のような共同体として奉仕の理念を実践する中で、おおらかに共通する価値の部分で結ばれているといえるのではないのでしょうか。

人間（私）はどうしても他人の悪い所に視点がいきがちですが、昔からロータリークラブの様々な場面で使われてきた言葉「寛容の精神とロータリーの友情」にヒントを求め活動に生かして行きたいと考えます。

皆様と共に奉仕の理念を実践し、寛容の精神でそれぞれを美点凝視して良いところだけを見つめ友情を深めることで、居心地の良い組織を作り奉仕の輪を外に広げてゆきましょう。

重点目標

- 1, 米山奨学生世話クラブになり国際理解・国際親善を醸成する
- 2, 知り合いを広めることによって奉仕の機会とするために会員拡大を行う
- 3, 地区補助金事業「持続可能なにぎわいの創出」—ウコン桜植樹—
- 4, 移動例会 1月中旬 東京ロータリークラブへのメイクと大相撲観戦
- 5, 40周年準備委員会の立ち上げ
- 6, 例会プログラムの充実
 - ・ テーマ自由な3分間のショートスピーチを1年間で全会員が行う
 - ・ 魅力的な外部ゲストの招聘
 - ・ 会員への例会情報発信（HP・SNS）

各委員会への要望

各委員長

委員長は委員会単独または複数委員会合同で委員会を開催し、会員を巻き込んだ活動にしてください。

SAA 佐藤文男 様

- ・厳粛さと和やかさメリハリのある例会の運営をお願いします。
- ・くじ引きで席をシャッフルする例会を月に2回以上行い交流を促進して頂きたい。

クラブ管理運営 大委員長 漆山義明 様

- ・My Rotary の登録推進
- ・ロータリーカード（法人、ロータリーダイナースカード）利用金額の0.3%がポリオ撲滅活動資金に自動的に充てられます。年会費無料・振込手数料もかかりません。例会場費等で使用できるか、振込手数料がかからない送金等事務局員と連携して有利性を模索し使用してください。

出席ソング委員会 委員長 高橋俊一 様

- ・出席率向上に向けた取り組みを考え実践して頂けるようにお願いします。
- ・歌声の入った国歌・ロータリーソングを伴奏に流しで会員が歌いやすいようにしてください。

プログラム委員会 委員長 飯塚一博 様

- ・重点目標に掲げた移動例会（1月中旬・東京ロータリークラブへのメイクと大相撲観戦）を実現してください。
- ・会員卓話とは別にテーマ自由な3分間のショートスピーチを組み込み、1年間で全会員が行うようお願いします。
- ・魅力的な外部ゲストの招聘と例会の充実で会員の皆さんが「今日来て良かった」と思える例会に会長幹事と共に取り組んでください。
- ・親睦委員会との連携で夜の例会も盛り上げてください。

親睦活動委員会 委員長 丸森周平 様

- ・委員会をしっかりと開催し企画と役割を練り、楽しい親睦活動をお願いします。
- ・プログラム委員会と連携して移動例会を成功させてください。
- ・ビア・忘年会・観桜会では上手に予算を分配しアトラクションに趣向を凝らしてください。
- ・夜の例会も会員同士の親睦を盛り上げてください。

R 情報・公共イメージ・雑誌広報・定款細則委員会 委員長 梅津秀樹 様

- ・ロータリアンの 3 大義務の一つであるロータリーの友誌の購読で、記事紹介により購読の効果を上げてください。
- ・My Rotary への全員登録を達成してください。
- ・私たちの活動を、マスコミなどを通じて広く知らしめてください
- ・ロータリー文庫の紹介と活用を推進してください。
- ・プログラムと連携し新入会員セミナーを開催してください。

クラブ会報・資料保存委員会 委員長 寺島悟弥 様

- ・クラブの HP と Instagram を最大限に活用して会員と外部へ活動内容を発信してください。
- ・次に委員長になる方がどんな方でも活動を引き継げるように今年度でオペレーションを完成させマニュアル化してください。

奉仕プロジェクト 大委員長 本間宗一 様

社会奉仕委員会 委員長 鈴木常雄 様

- ・地区補助金事業「持続可能なにぎわいの創出」—ウコン桜植樹—を成功させ、マスコミ関係への PR により効果を最大にしてください。
- ・佐藤年度で始まり梅津年度が引き継いだ子供食堂への寄付を今年度も行いましょう。

スマイル委員会 委員長 鈴木晃一 様

- ・なぜスマイルがあるのか、会員はスマイルについてどのように取り組むべきかを当クラブの歴史に学び折に触れ会員に伝えてください。
- ・スマイル目標金額 600,000 円とし定期的に進捗率を報告してください。
- ・良いことがあっても謙虚でなかなか言い出せない会員が気軽に進み出られるように呼び水となるような紹介等をお願いします。

青少年・ローターアクト・インターアクト委員会 委員長 戸田利之 様

- ・相互理解と親睦を図るため例会での I A C の活動報告を行ってください。
- ・I A C と R C が何かコラボできないか担当の先生とコミュニケーションを図り実現に向けた活動を行ってください。

会員増強 大委員長 沼澤一茂 様

会員増強 委員長 佐藤 武 様

- ・重点目標 2 の知り合いを広めることによって奉仕の機会とするために会員拡大を行うために、会員増強フォーラムを行ってください。
- ・入会候補者を例会にお招きし交流を深めるような企画をしてください。
- ・勧誘名簿を更新し、誰が何処にいつあたるのか明確にして進捗を管理してください。

職業分類・会員選考委員会 委員長 和田 廣 様

- ・現在の会員を職業分類で整理して、どの職業が空席になっているのか明確にしてください。
- ・会員の選考がスムーズになるよう増強委員会や理事会と連携してください。

職業奉仕 大委員長 竹田 聡 様

職業奉仕委員会 委員長 高橋真己 様

- ・職業奉仕フォーラムを開催してください。
- ・会員卓話及びショートスピーチによりそれぞれの職業奉仕の会員の方より発表の場を作ってください。
- ・移動例会等プログラム委員会と連携し、職場訪問を通して会員相互の学びと親睦を図ってください。

ロータリーの目的と推進委員会 横山 仁 様

- ・例会時の「ロータリーの目的」唱和により、会員の理解を深めてください。

国際奉仕 大委員長 黒澤信彦 様

ロータリー財団委員会 委員長 松田拓也 様

- ・長年当クラブでは 15,000 円を目標にしておりましたが、地区が掲げるロータリー財団寄付目標一人年間 1 5 0 ドルを達成するための取り組みをお願いします。
- ・財団月間においてロータリー財団の理解を深める例会プログラムを企画してください。
- ・地区補助金活用事業において社会奉仕委員会と連携を深めてください。

米山奨学会委員会 菅原 昭 様

- ・今年の重点目標の一番目である、米山奨学生世話クラブになり国際理解・国際親善を醸成する事を成功させるための活動をお願いします。
- ・米山奨学生の鈴木晃市カウンセラーと連携を密にして、奨学生が不安に思わないようなサポートをお願いします。
- ・米山奨学生の例会出席（月一回）他を年間で計画してください。
- ・送迎等の計画立案をお願いします。
- ・奨学生を受け入れるにあたり、パワハラ・セクハラなど問題が起きないように会員の意識を高めやって良かったと思える交流にしてください。
- ・米山寄付目標、普通寄付 2,500 円×2 回のほか特別委寄付（1,000 円～10,000 円）合計年間一人 15,000 円の地区目標を達成できるように取り組みをお願いします。

MEMO